

地域を“学ぶ会”を開催しています

地域の現況・特性・歴史を知ることは、行政にも地域にとっても、まちづくりの基本。そこで、その取り組みの一つとして、私たちは、^{びざん}“眉山と鎧塚古墳を学ぶ会”を令和7年に発足させました。

わが国最古の“^{みいだり}三井田里戸籍”の里に築かれた 日本最大級の標高差を誇る「^{よろいづか}鎧塚古墳」の謎



【驚きの鎧塚古墳】

- 前方後円墳と言え、平地に築かれた仁徳天皇陵や市内の琴塚古墳が思い浮かびますよね。
- しかし、標高 231m の眉山山頂に、全長約 82m の前方後円墳“鎧塚古墳”(4 世紀後半築造)はあるのです。
- 険しい山(約標高差 207m)に築かれた大規模な古墳って、ほかにもあるのでしょうか?
- 心当たりを尋ねてみましたが、そういうランキングデータはないとのこと。
- そこで“学ぶ会”では、全国 6,799 カ所に及ぶ古墳データを調べてみました。
- 結果は、何と!! **全国でも 5 本の指**に入ろうかというもの(“鎧塚古墳”の他は、みんな国指定史跡)。
- そんな歴史遺産が地域に、市内にあるなんて!! まずは、学び・情報を収集整理し、発信しよう…!!
- 古代、この地域を支配し、これほどの難工事を行うことのできた豪族はいったい誰なんだろう?
- “鎧塚古墳”は、近年、草木に覆われ忘れ去られかけていました。
- 雲上の山頂に眠る“鎧塚古墳”の謎解きは今、始まったばかりです。あなたも一緒に参加されませんか?

【最古の三井田里戸籍】

- 約 1,300 年間、正倉院にひっそり眠っていた“三井田里戸籍”は、岩野田、太郎丸、高富にわたる地域の戸籍で、わが国最古の戸籍の一つです。
- 当時を知る上で、歴史資料としての価値も高く、同年代の戸籍が残る富加町では、「日本最古の戸籍ゆかりの地」をキャッチフレーズとし、まちづくりに活用しています。

【頼山陽が命名した眉山】

- 江戸時代の学者・頼山陽が「**眉を引いたような優美な姿**」を見て名付けた眉山は、徳島市の観光名所の眉山に勝るとも劣らない秀麗な四季折々の姿を見せてくれます。
- 山頂で雨乞い踊りが行われていました。山にまつわる「^{ごろきちいわ}五郎吉岩」の昔話が語り継がれています。



まゆりん



YOROI ちゃん

◀子どもたちにも親しみを持ってもらうため、眉山と鎧塚古墳の仮のキャラクターを作成しました。あなたのキャラクターはどんなイメージ?お寄せください。



▲市歴史博物館で出土品鑑賞 (R7. 10)



▲毎月の例会で学び合い (R8. 1)

- “学ぶ会”は、毎月第3日曜日午前11時から、岩野田北公民館で例会を開催しています。活動内容は、岩野田北と岩野田の各まちづくり協議会 HP に掲載。